



2021年3月期 決算短信(日本基準)(連結)

2021年5月18日

上場会社名 株式会社 T Y K
 コード番号 5363 URL <http://www.tyk.co.jp>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 牛込 伸隆

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 北原 謙

TEL 0572-22-8151

定時株主総会開催予定日 2021年6月29日

配当支払開始予定日

2021年6月30日

有価証券報告書提出予定日 2021年6月29日

決算補足説明資料作成の有無 : 無

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期の連結業績(2020年4月1日～2021年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期	22,914	18.2	2,085	37.2	2,557	26.8	1,284	4.4
2020年3月期	28,026	3.1	3,319	3.6	3,496	4.8	1,343	34.0

(注) 包括利益 2021年3月期 3,233百万円 (128.1%) 2020年3月期 1,417百万円 (12.3%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益	自己資本当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2021年3月期	29.10		4.4	5.9	9.1
2020年3月期	30.34		4.8	8.3	11.8

(参考) 持分法投資損益 2021年3月期 百万円 2020年3月期 百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期	45,154	34,970	67.5	689.70
2020年3月期	42,093	32,037	66.5	633.85

(参考) 自己資本 2021年3月期 30,474百万円 2020年3月期 27,971百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2021年3月期	4,530	1,699	349	12,093
2020年3月期	4,685	1,504	502	9,488

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当 率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2020年3月期		3.00		3.00	6.00	265	19.8	1.0
2021年3月期		2.00		4.00	6.00	266	20.6	0.9
2022年3月期(予想)		2.50		3.00	5.50		19.7	

(注) 配当金の総額には、株式会社日本カストディ銀行(信託E口)が保有する当社株式に対する配当金(2020年3月期0百万円、2021年3月期1百万円)が含まれております。

3. 2022年3月期の連結業績予想(2021年4月1日～2022年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	11,025	0.6	1,076	46.3	1,170	21.7	559	23.6	12.66
通期	24,500	6.9	2,390	14.6	2,600	1.7	1,242	3.3	28.13

注記事項

- (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
 新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 以外の会計方針の変更 : 無
 会計上の見積りの変更 : 無
 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年3月期	45,477,000 株	2020年3月期	45,477,000 株
期末自己株式数	2021年3月期	1,292,101 株	2020年3月期	1,346,971 株
期中平均株式数	2021年3月期	44,154,222 株	2020年3月期	44,286,879 株

(注) 期末自己株式には、株式会社日本カストディ銀行(信託E口)が保有する当社株式(2021年3月期247,600株、2020年3月期302,500株)が含まれております。また、株式会社日本カストディ銀行(信託E口)が保有する当社株式を、期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めております(2021年3月期275,417株、2020年3月期25,088株)。

(参考) 個別業績の概要

2021年3月期の個別業績(2020年4月1日～2021年3月31日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期	19,196	18.3	865	45.5	1,242	36.9	928	116.7
2020年3月期	23,494	3.2	1,588	2.7	1,969	18.6	428	76.1

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期	21.04	
2020年3月期	9.68	

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	百万円	百万円	百万円	%	円 銭	円 銭	
2021年3月期	31,184	21,142	21,142	21,142	67.8	478.51	478.51	
2020年3月期	28,702	19,142	19,142	19,142	66.7	433.78	433.78	

(参考) 自己資本 2021年3月期 21,142百万円 2020年3月期 19,142百万円

決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、業績予想に関する事項は添付資料3ページをご参照ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し... ..	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 連結貸借対照表	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	6
連結損益計算書	6
連結包括利益計算書	7
(3) 連結株主資本等変動計算書	8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	10
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	11
(セグメント情報等)	11
(1株当たり情報)	13
(重要な後発事象)	13
4. その他	14

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国の経済情勢は、新型コロナウイルス感染症（以下、感染症）拡大の影響を受けて景気が急速に悪化しました。日本国内では、期初に発出された緊急事態宣言の影響を受け、社会経済活動が著しく制限されることで景気が停滞しましたが、期半ばからは自動車分野をはじめとする製造業を中心に持ち直しの動きが見られました。海外でも期初には感染症拡大により経済が停滞したものの、中国経済が早期に回復に転じ、その他各国もペースは異なるもののワクチン接種や政府の財政支援などを受けて回復の兆しが見られました。このような回復の一方で、変異株ウィルスの発生により感染症の再拡大が懸念される他、米中貿易摩擦や半導体不足の自動車分野への影響等もあり、先行きの見通せない状況が継続すると考えられます。

このような環境の中で、2020年度に当社グループが掲げたテーマ「厳しい環境にこそ成長のチャンスがある！」と当社の大切なスピリットである「お客様への誠意」、「新しい技術への挑戦」の考えのもと、品質向上・技術力強化に努め、生産性の向上に取り組んでまいりました。在宅勤務や社内及び取引先とのWEB会議の積極的活用等、感染症対策を実施しながらコスト削減などの合理化にも努めてまいりました。

その結果、当連結会計年度においては、次の通りの経営成績となりました。

連結売上高229億14百万円（前期比18.2%減）、また利益面では、営業利益は20億85百万円（前期比37.2%減）、経常利益は25億57百万円（前期比26.8%減）、親会社株主に帰属する当期純利益は12億84百万円（前期比4.4%減）となりました。

セグメントの業績は次の通りであります。

① 日本

国内の売上高は鉄鋼業界の減産に伴う耐火物需要減の影響を受け、181億73百万円（前期比16.4%減）となりました。売上高減少や売上原価率の上昇を受け、セグメント利益は22億94百万円（前期比31.2%減）となりました。

② 北米

北米の売上高は鉄鋼業界の減産に伴う耐火物需要減の影響を受け、19億34百万円（前期比16.6%減）となりました。売上高の減少は見られたもののコスト削減などにより、セグメント利益は0百万円（前期は18百万円の損失）となりました。

③ ヨーロッパ

ヨーロッパの売上高はロックダウンや鉄鋼業界の減産に伴う耐火物需要減の影響を受け、18億82百万円（前期比35.3%減）となりました。国内と同様に売上高減少や売上原価率の上昇を受け、セグメント利益は1億6百万円（前期比57.0%減）となりました。

④ アジア

アジアの売上高は鉄鋼業界の減産が一部で見られたものの販売先や販売構成の変化もあり、6億7百万円（前期比9.0%増）となりました。セグメント利益は67百万円（前期比130.6%増）となりました。

⑤ その他

その他の売上高は感染症拡大の影響を大きく受け、3億16百万円（前期比35.8%減）となりました。また、セグメント利益は23百万円（前期比79.7%減）となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

(流動資産)

当連結会計年度末における流動資産は、前連結会計年度末に比べ8億74百万円増加し、274億90百万円となりました。これは主に現金及び預金の増加、受取手形及び売掛金の減少、原材料及び貯蔵品の減少によるものであります。

(固定資産)

当連結会計年度末における固定資産は、前連結会計年度末に比べ21億86百万円増加し、176億64百万円となりました。これは主に投資有価証券の時価評価による増加であります。

(負債)

当連結会計年度末における負債は、前連結会計年度末に比べ1億27百万円増加し、101億84百万円となりました。これは主に繰延税金負債の増加、その他の流動負債の減少によるものであります。

(純資産)

当連結会計年度末における純資産は、前連結会計年度末に比べ29億33百万円増加し、349億70百万円となりました。これは主にその他有価証券評価差額金の増加、利益剰余金の増加によるものであります。

この結果、当連結会計年度末の自己資本比率は67.5%となり、前連結会計年度末（66.5%）と比べ1.0%上昇し、1株当たり純資産額は689円70銭と前連結会計年度末に比べ55円85銭増加しております。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ26億5百万円増加し120億93百万円となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次の通りであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果得られた資金は45億30百万円（前期比3.3%減）となりました。これは主に税金等調整前当期純利益産の計上、売上債権の減少及び減価償却費の計上によるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果使用した資金は16億99百万円（前期比13.0%増）となりました。これは主に有形固定資産の取得によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果使用した資金は3億49百万円（前期比30.5%減）となりました。これは主に配当金の支払いによるものであります。

なお、当社グループのキャッシュ・フロー指標のトレンドは下記の通りであります。

	2018年3月期	2019年3月期	2020年3月期	2021年3月期
自己資本比率 (%)	68.1	66.2	66.5	67.5
時価ベースの自己資本比率 (%)	47.7	39.1	29.6	32.8
キャッシュ・フロー対有利子負債比率 (年)	3.2	2.5	0.9	0.9
インタレスト・カバレッジ・レシオ (倍)	54.2	48.5	133.4	135.8

（注）自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／営業キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：営業キャッシュ・フロー／利息の支払額

※ 各指標は、いずれも連結ベースの財務数値により算出しております。

※ 株式時価総額は、期末株価終値×期末発行済株式数（自己株式控除後）により算出しております。

※ 有利子負債は、利子を支払っているすべての負債を対象としております。

※ 営業キャッシュ・フローは、連結キャッシュ・フロー計算書の営業活動によるキャッシュ・フローを使用しており、利息の支払額については、連結キャッシュ・フロー計算書の利息の支払額を使用しております。

(4) 今後の見通し

今後の見通しにつきましては、新型コロナウイルスのワクチンの普及や各国の経済政策を受け、世界経済の回復基調は緩やかに継続するものと思われまます。国内の粗鋼生産量や鋼材需要は回復が見込まれ、それに伴い耐火物需要増も期待される一方で、新たな変異株の発生により感染症拡大の懸念もあり、先行きが不透明な状態がしばらく継続すると思われまます。

また、当社グループを取り巻く経営環境では、顧客からの品質に対する厳しい要求、同業他社との激しい価格競争、原材料価格の変動予測が困難な状況が想定され、今後も引き続き状況を注視する必要があると考えまます。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、会計基準につきましては日本基準を採用しております。なお、国際会計基準の適用につきましては、国内外の諸情勢を踏まえ、検討を進めていく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当連結会計年度 (2021年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	10,624,404	13,168,842
受取手形及び売掛金	8,033,818	6,915,422
製品及び外注品	3,611,248	3,438,668
仕掛品	1,502,711	1,525,587
原材料及び貯蔵品	2,725,733	2,340,677
その他	134,456	115,071
貸倒引当金	△16,234	△14,007
流動資産合計	26,616,138	27,490,262
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	10,222,514	10,430,554
減価償却累計額	△8,206,759	△8,377,990
建物及び構築物 (純額)	2,015,755	2,052,563
窯炉、機械装置及び運搬具	20,417,220	21,217,589
減価償却累計額	△18,035,703	△18,598,007
窯炉、機械装置及び運搬具 (純額)	2,381,516	2,619,582
土地	4,803,714	4,847,004
建設仮勘定	390,956	120,452
その他	4,303,991	4,429,715
減価償却累計額	△3,931,680	△4,066,625
その他 (純額)	372,311	363,090
有形固定資産合計	9,964,253	10,002,694
無形固定資産		
ソフトウェア	39,223	59,672
その他	25,302	25,191
無形固定資産合計	64,526	84,863
投資その他の資産		
投資有価証券	4,804,785	7,172,667
長期貸付金	730	110
繰延税金資産	524,674	285,966
その他	195,024	171,032
貸倒引当金	△76,162	△52,812
投資その他の資産合計	5,449,051	7,576,964
固定資産合計	15,477,832	17,664,522
資産合計	42,093,971	45,154,784

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当連結会計年度 (2021年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,425,794	1,433,013
短期借入金	3,942,994	3,922,521
未払法人税等	353,598	450,677
賞与引当金	546,841	488,629
環境対策引当金	—	20,000
その他	1,228,424	860,401
流動負債合計	7,497,652	7,175,243
固定負債		
長期借入金	99,515	81,926
繰延税金負債	—	338,777
役員退職慰労引当金	776,608	810,348
退職給付に係る負債	1,623,512	1,710,571
その他	59,192	67,317
固定負債合計	2,558,827	3,008,942
負債合計	10,056,480	10,184,185
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,398,000	2,398,000
資本剰余金	2,491,092	2,491,100
利益剰余金	23,004,754	24,067,265
自己株式	△338,563	△320,738
株主資本合計	27,555,283	28,635,627
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	637,495	1,921,911
繰延ヘッジ損益	—	△1,644
為替換算調整勘定	△220,858	△81,651
その他の包括利益累計額合計	416,637	1,838,615
非支配株主持分	4,065,569	4,496,355
純資産合計	32,037,490	34,970,598
負債純資産合計	42,093,971	45,154,784

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
売上高	28,026,234	22,914,616
売上原価	20,606,582	17,020,855
売上総利益	7,419,652	5,893,761
販売費及び一般管理費	4,100,338	3,807,978
営業利益	3,319,314	2,085,782
営業外収益		
受取利息	3,584	2,452
受取配当金	181,950	136,077
不動産賃貸料	79,836	80,458
為替差益	—	70,058
助成金収入	2,070	203,163
その他	54,726	37,628
営業外収益合計	322,169	529,838
営業外費用		
支払利息	35,131	33,354
不動産賃貸原価	10,466	10,457
為替差損	96,016	—
その他	3,612	14,266
営業外費用合計	145,226	58,079
経常利益	3,496,256	2,557,541
特別利益		
固定資産売却益	1,116	3,462
投資有価証券売却益	—	0
ゴルフ会員権売却益	—	1,141
貸倒引当金戻入額	86	—
損害補償損失引当金戻入額	109,251	—
特別利益合計	110,453	4,603
特別損失		
固定資産廃棄損	25,731	25,617
固定資産売却損	222	—
投資有価証券売却損	104	0
投資有価証券評価損	797,201	—
ゴルフ会員権評価損	1,100	650
環境対策引当金繰入額	—	20,000
損害賠償金	14,975	—
特別損失合計	839,335	46,268
税金等調整前当期純利益	2,767,374	2,515,877
法人税、住民税及び事業税	773,459	735,295
法人税等調整額	45,397	15,213
法人税等合計	818,857	750,508
当期純利益	1,948,517	1,765,368
非支配株主に帰属する当期純利益	604,866	480,693
親会社株主に帰属する当期純利益	1,343,650	1,284,674

(連結包括利益計算書)

(単位: 千円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
当期純利益	1,948,517	1,765,368
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△460,953	1,287,816
繰延ヘッジ損益	△593	△1,644
為替換算調整勘定	△69,518	181,705
その他の包括利益合計	△531,065	1,467,877
包括利益	1,417,451	3,233,245
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	830,866	2,706,652
非支配株主に係る包括利益	586,585	526,593

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位: 千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	2,398,000	2,462,007	21,971,988	△164,039	26,667,956
当期変動額					
剰余金の配当			△310,884		△310,884
親会社株主に帰属する 当期純利益			1,343,650		1,343,650
自己株式の取得				△146,649	△146,649
自己株式の処分		2		4	7
株式給付信託に対する自己 株式の処分		29,082		70,432	99,515
株式給付信託による自己株 式の取得				△99,515	△99,515
株式給付信託による自己株 式の処分				1,202	1,202
株主資本以外の項目の 当期変動額 (純額)					—
当期変動額合計	—	29,085	1,032,765	△174,524	887,326
当期末残高	2,398,000	2,491,092	23,004,754	△338,563	27,555,283

	その他の包括利益累計額				非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ損益	為替換算調整勘 定	その他の包括利 益累計額合計		
当期首残高	1,096,091	593	△167,263	929,421	3,605,458	31,202,836
当期変動額						
剰余金の配当				—		△310,884
親会社株主に帰属する 当期純利益				—		1,343,650
自己株式の取得				—		△146,649
自己株式の処分				—		7
株式給付信託に対する自己 株式の処分				—		99,515
株式給付信託による自己株 式の取得				—		△99,515
株式給付信託による自己株 式の処分				—		1,202
株主資本以外の項目の 当期変動額 (純額)	△458,595	△593	△53,595	△512,784	460,111	△52,672
当期変動額合計	△458,595	△593	△53,595	△512,784	460,111	834,653
当期末残高	637,495	—	△220,858	416,637	4,065,569	32,037,490

当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

(単位: 千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	2,398,000	2,491,092	23,004,754	△338,563	27,555,283
当期変動額					
剰余金の配当			△222,162		△222,162
親会社株主に帰属する 当期純利益			1,284,674		1,284,674
自己株式の取得				△35	△35
自己株式の処分		7		18	25
株式給付信託による自己株式の処分				17,842	17,842
株主資本以外の項目の 当期変動額 (純額)					
当期変動額合計	—	7	1,062,511	17,825	1,080,344
当期末残高	2,398,000	2,491,100	24,067,265	△320,738	28,635,627

	その他の包括利益累計額				非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ損益	為替換算調整勘 定	その他の包括利 益累計額合計		
当期首残高	637,495	—	△220,858	416,637	4,065,569	32,037,490
当期変動額						
剰余金の配当				—		△222,162
親会社株主に帰属する 当期純利益				—		1,284,674
自己株式の取得				—		△35
自己株式の処分				—		25
株式給付信託による自己株式の処分				—		17,842
株主資本以外の項目の 当期変動額 (純額)	1,284,415	△1,644	139,207	1,421,978	430,785	1,852,763
当期変動額合計	1,284,415	△1,644	139,207	1,421,978	430,785	2,933,108
当期末残高	1,921,911	△1,644	△81,651	1,838,615	4,496,355	34,970,598

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	2,767,374	2,515,877
減価償却費	1,085,391	1,116,873
有形固定資産廃棄損	25,731	25,617
有形固定資産売却損益 (△は益)	△893	△3,462
投資有価証券売却損益 (△は益)	104	△0
投資有価証券評価損益 (△は益)	797,201	—
ゴルフ会員権売却損益 (△は益)	—	△1,141
ゴルフ会員権評価損	1,100	650
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△5,770	△26,182
賞与引当金の増減額 (△は減少)	23,228	△59,591
損害補償損失引当金の増減額 (△は減少)	△109,251	—
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	31,234	33,740
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	30,492	84,931
環境対策引当金の増減額 (△は減少)	—	20,000
受取利息及び受取配当金	△185,535	△138,530
支払利息	35,131	33,354
為替差損益 (△は益)	11,520	△18,690
売上債権の増減額 (△は増加)	646,089	1,184,225
たな卸資産の増減額 (△は増加)	483,051	601,411
仕入債務の増減額 (△は減少)	△310,159	△38,193
未払消費税等の増減額 (△は減少)	269,862	△208,224
その他	33,209	△52,562
小計	5,629,112	5,070,104
利息及び配当金の受取額	185,538	138,521
利息の支払額	△35,129	△33,352
法人税等の支払額	△1,093,905	△644,949
営業活動によるキャッシュ・フロー	4,685,617	4,530,324
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の払戻による収入	800,000	195,300
定期預金の預入による支出	△867,002	△124,078
投資有価証券の売却による収入	109	1
投資有価証券の取得による支出	△55,358	△515,653
有形固定資産の売却による収入	18,360	4,377
有形固定資産の取得による支出	△1,368,889	△1,225,268
ゴルフ会員権の売却による収入	86	1,703
ゴルフ会員権の取得による支出	—	△50
貸付金の回収による収入	5,600	647
貸付金の実行による支出	△227	—
その他	△37,353	△36,587
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,504,674	△1,699,607
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△20,006	△30,004
長期借入れによる収入	99,515	—
長期借入金の返済による支出	—	△17,588
自己株式の売却による収入	998	17,342
自己株式の取得による支出	△146,649	△35
配当金の支払額	△310,151	△222,225
非支配株主への配当金の支払額	△126,114	△96,509
財務活動によるキャッシュ・フロー	△502,408	△349,020
現金及び現金同等物に係る換算差額	△35,888	123,637
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	2,642,644	2,605,334
現金及び現金同等物の期首残高	6,845,853	9,488,498
現金及び現金同等物の期末残高	9,488,498	12,093,832

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

1. 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社は、主に耐火物を生産・販売しております。各々の現地法人はそれぞれ独立した経営単位であり、取り扱う製品については各地域の包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しております。

したがって、当社は、生産・販売体制を基礎とした地域別のセグメントから構成されており、「日本」、「北米」、「ヨーロッパ」及び「アジア」の4つを報告セグメントとしております。

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、連結財務諸表を作成するため採用される会計方針に準拠した方法であります。

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。

セグメント間の内部売上高又は振替高は市場実勢価格に基づいております。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位：千円)

	報告セグメント (耐火物関連事業)					その他 (注)	合計
	日本	北米	ヨーロッパ	アジア	計		
売上高							
外部顧客への売上高	21,745,317	2,320,706	2,910,789	557,215	27,534,028	492,205	28,026,234
セグメント間の内部 売上高又は振替高	2,566,183	3,947	89,935	112,807	2,772,874	1,082,386	3,855,260
計	24,311,501	2,324,654	3,000,724	670,023	30,306,903	1,574,591	31,881,495
セグメント利益又は損 失 (△)	3,334,103	△18,833	247,238	29,164	3,591,672	117,054	3,708,726
セグメント資産	35,655,377	1,319,162	2,244,027	1,027,968	40,246,536	1,847,434	42,093,971
セグメント負債	8,940,282	125,062	502,382	91,880	9,659,607	396,872	10,056,480
その他の項目							
減価償却費	971,994	6,262	31,071	22,053	1,031,382	54,008	1,085,391
有形固定資産及び無 形固定資産の増加額	1,193,384	18,791	46,607	25,826	1,284,610	72,080	1,356,691

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、環境関連製品、窯業機械器具、建築、修繕、運輸等を含んでおります。

2. セグメント資産及びセグメント負債の合計は、連結財務諸表の資産合計及び負債合計と合致しております。

当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

(単位: 千円)

	報告セグメント (耐火物関連事業)					その他 (注)	合計
	日本	北米	ヨーロッパ	アジア	計		
売上高							
外部顧客への売上高	18,173,692	1,934,573	1,882,755	607,476	22,598,498	316,118	22,914,616
セグメント間の内部 売上高又は振替高	1,745,736	608	58,593	50,453	1,855,390	913,951	2,769,342
計	19,919,429	1,935,181	1,941,348	657,929	24,453,889	1,230,070	25,683,959
セグメント利益	2,294,430	400	106,291	67,262	2,468,384	23,743	2,492,127
セグメント資産	38,542,715	1,222,862	2,492,600	1,095,386	43,353,565	1,801,219	45,154,784
セグメント負債	9,022,201	128,806	522,200	83,507	9,756,715	427,469	10,184,185
その他の項目							
減価償却費	1,004,922	5,685	28,791	24,429	1,063,829	53,044	1,116,873
有形固定資産及び無 形固定資産の増加額	1,035,056	349	29,009	23,163	1,087,579	54,235	1,141,814

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、環境関連製品、窯業機械器具、建築、修繕、運輸等を含んでおります。

2. セグメント資産及びセグメント負債の合計は、連結財務諸表の資産合計及び負債合計と合致していません。

4. 報告セグメント合計額と連結財務諸表計上額との差額及び当該差額の主な内容 (差異調整に関する事項)

(単位: 千円)

売上高	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	30,306,903	24,453,889
「その他」の区分の売上高	1,574,591	1,230,070
セグメント間取引消去	△3,855,260	△2,769,342
連結財務諸表の売上高	28,026,234	22,914,616

(単位: 千円)

利益	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	3,591,672	2,468,384
「その他」の区分の利益	117,054	23,743
セグメント間取引消去	37,838	27,811
全社費用 (注)	△427,251	△434,157
連結財務諸表の営業利益	3,319,314	2,085,782

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

(1株当たり情報)

前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)		当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)	
1株当たり純資産額	633円85銭	1株当たり純資産額	689円70銭
1株当たり当期純利益	30円34銭	1株当たり当期純利益	29円10銭
潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、 潜在株式が存在しないため記載しておりません。		潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、 潜在株式が存在しないため記載しておりません。	

(注) 1. 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下の通りであります。

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
親会社株主に帰属する当期純利益 (千円)	1,343,650	1,284,674
普通株主に帰属しない金額 (千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益 (千円)	1,343,650	1,284,674
普通株式の期中平均株式数 (千株)	44,286	44,154

2. 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下の通りであります。

	前連結会計年度末 (2020年3月31日)	当連結会計年度末 (2021年3月31日)
純資産の部の合計額 (千円)	32,037,490	34,970,598
純資産の部の合計額から控除する金額 (千円)	4,065,569	4,496,355
(うち非支配株主持分) (千円)	(4,065,569)	(4,496,355)
普通株式に係る期末の純資産額 (千円)	27,971,920	30,474,243
1株当たり純資産額の算定に用いられた期末の 普通株式の数 (千株)	44,130	44,184

3. 株主資本において自己株式として計上されている株式会社日本カストディ銀行 (信託E口) が保有する自社の株式は、1株当たり当期純利益の算定上、期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めており、また、1株当たり純資産額の算定上、期末発行済株式総数から控除する自己株式数に含めております。

1株当たり当期純利益の算定上、控除した当該自己株式の期中平均株式数は前連結会計年度25千株、当連結会計年度275千株であり、1株当たり純資産額の算定上、控除した当該自己株式の期末株式数は、前連結会計年度末302千株、当連結会計年度末247千株であります。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

4. その他

(1) 役員の変動

① 代表取締役の変動

該当事項はありません。

② その他の役員の変動

・新任監査役候補

常勤監査役 (社外監査役) 越前 徹 (現 J F E スチール株式会社 経営企画部主任部員)

・退任予定監査役

常勤監査役 (社外監査役) 武田 幹治 (現 常勤監査役)

③ 就任予定日

2021年6月29日

*新任監査役候補 越前徹は、会社法第2条第16号に定める社外監査役の候補者であります。

*退任予定監査役 武田幹治は、会社法第2条第16号に定める社外監査役であります。